

"BIG DREAMS"with" BIG SMILE"

“自己実現 自立自立 そして夢の実現”

このうら

佐世保市立神浦小学校
学校便り

祝
卒業



No.56

平成28年3月17日(木)

文責：校長 園田俊郎

学校教育目標：心やさしく 進んで学び たくましく生きる子どもの育成

羽ばたこう・・・君の夢に向かって!!
ふみ出そう・・・新たなステージへ!

彩葉さん!!
卒業おめでとう!!

彩葉さん、卒業おめでとうございます。早いもので彩葉さんと出会って、もう3年が過ぎようとしています。この3年間、日を追う毎に体も心も成長してきました。特に最後の一年間、本校最後の卒業生として過ごした今年度は大きな大きな成長を見せ、たくましく頼りがいのある6年生、強さと優しさ溢れるリーダーとして活躍してくれました。自分の意思に関わらず、「最後の卒業生」ということを意識せずにはいられない今年度。141年の歴史と伝統を背負うということは大きなプレッシャーであったらと思います。そんな中、見事に神浦小学校の子どもらしく、堂々とリーダーとしての役割を果たし、立派にやりとげてくれました。

6年間、いろいろなことがあったでしょう。入学時の写真、そして今。小さくかわいく、幼かったはにかんだ笑顔が、今では大きく、すっかりたくましくなり、比べるだけでも過ぎ行く月日の速さと重さを感じます。

入学時は大きかったランドセル。その中に入りきれないほどたくさんの思い出が、彩葉さんの心に刻み込まれたでしょう。龍神祭(ひよひよ祭り)や学習発表会、閉校式後の思い出を語る会で披露した大唄(おうたい)、運動会では応援団長として、地域の皆さんを驚かせ、気持ちを引き込んだ迫力ある大声での応援合戦。堂々としたその姿と声、そして魂は、見てくださった方々の心に届き、しっかりと刻み込んでいただけたはずです。

親友との別れもありました。ポッカリと心に穴が開いた辛い時期もありましたね。仲間が一人いるだけで、喜びは2倍になり、悲しみは半分になると言います。仲間がいる事の有難さや大切さを誰よりも感じたでしょう。逆に、仲間と別れ一人きりになることの寂しさや辛さと自分の力でやり遂げる喜びや尊さも知りました。その両方を経験した彩葉さん。だからこそ、みんなに慕われ、憧れられる強さと優しさ溢れるリーダーになったのだと思います。

一人きりの6年生として、人の何倍もの経験をし、やり遂げてきました。弱気になる自分に負けず、逃げたり投げ出したりせず、工夫と努力で乗り越えやり遂げてきました。その経験と努力を忘れず続けてきたことの全てが、自分の力となり、支えてくれます。それはあなたの自信と誇りです。

大好きな母校、神浦小学校からの卒業、そして出発です。自信と誇りを胸に、本物の笑顔を携え、新たなステージへ、そして夢の実現に向かって大きな一歩を踏み出しましょう。中学校での活躍を期待しています。

小学校最後の日 卒業式
それはゴールであると共に、
新しい世界へのスタートでもある。
未知の世界へ飛び立つ時、
大きな希望や期待をもつだろう。
少しだけ、不安や恐れを
感じることもあるだろう。
何も心配はいらない。
一人ひとりとは違うけれど、君たちの誰もが、
がんばってきたこと、
努力してきたことがあるだろう。
助け合い、励ましあった友がいるだろう。
温かく見守る家族がいるだろう。
それらは、君たちの大きな宝物。
その心の中の宝物は、
きっと自分の成長を
助けてくれることだろう。
大丈夫!
自分に自信を持ち、
元氣と勇氣を持って、
さあ、飛び立とう!

例年、気に入って掲載している詩です。